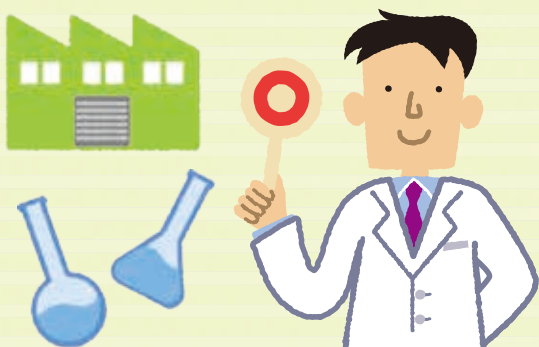


が安心できる、3つの理由

安心の理由

3

安全性は
国が承認済み



ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同レベルの品質、有効性、安全性をもつかどうかを厳格に審査され、基準をクリアしたもののだけが製造・販売されています。この基準は、欧米の審査・規制当局の基準と同レベルです。



こんなに節約できます！

(1年間服用した場合の3割負担)

こんなに
オトク！

	新薬	ジェネリック 医薬品	差額
高血圧の薬 (1日1回)	19,425 円	3,767 円	15,658 円
糖尿病の薬 (1日3回)	14,027 円	5,585 円	8,442 円
脂質異常症の薬 (1日1回)	20,334 円	7,983 円	12,351 円

※代表的な薬の薬代のみを計算した一例です(薬価は2018年12月現在)。このほか調剤基本料などがかかります。

薬代を賢く節約！

ジェネリック医薬品を 処方してもらうには

STEP

1

「ジェネリック希望」と
医師に伝えましょう

医師に「私もジェネリック医薬品にできますか？」と尋ねてみましょう。厚生労働省の働きかけもあり、ジェネリック医薬品の活用に積極的に取り組む医療機関が増えています。気軽に聞いてみましょう。



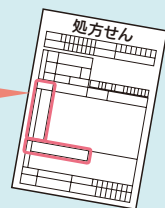
STEP

2

処方せんをチェック！

医師に処方せんをもらったら、「変更不可」の欄に印がないか確認を。記入されていない薬であれば、ジェネリック医薬品に変更できます。

処方せんのこの欄を見れば変更の
可否がわかります



STEP

3

処方せんを渡すとき、
薬剤師に相談を

薬局で薬剤師に処方せんを渡すとき、「ジェネリック医薬品をお願いします」と気軽に伝えてみましょう。



※医師に相談しづらい場合や、処方せんの見方がわからないときは、STEP3のみでもよいでしょう。なお、院内処方の場合は、STEP1のみとなります。